

君のその芽 ネヤガワで育ててみひん？

Venture
Business
Contest 2014



GRANDPRIX FINAL

ワガヤネヤガワ・ベンチャービジネスコンテスト グランプリ発表会

「工業」「商業」「農業」「協働」の各部門の一次審査、二次審査を通過し、部門賞に輝いたビジネスプランが一堂に会し、提案者である学生のプレゼンテーションによる最終審査でグランプリを決定します。

■記念講演

ロボットクリエイター **高橋智隆** 氏

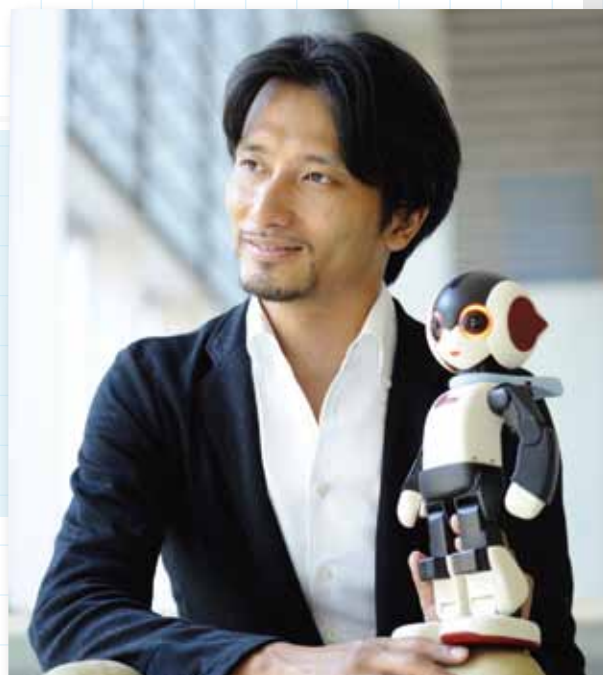
1975年生まれ。

2003年京都大学工学部卒業と同時に「ロボ・ガレージ」を創業し京大内入居ベンチャー第一号となる。代表作に「週刊ロビ」「ロピッド」「FT」など。

2013年、世界で初めてコミュニケーションロボット「キロボ」を宇宙に送り込む事に成功。

ロボカップ世界大会5年連続優勝。米TIME誌「2004年の発明」、ポピュラーサイエンス誌「未来を変える33人」に選定。

「エボルタ」によるグランドキャニオン登頂、ルマン24時間走行等に成功しギネス世界記録認定。現在、(株)ロボ・ガレージ代表取締役、東京大学先端研特任准教授、大阪電気通信大学客員教授、ヒューマンアカデミーロボット教室顧問。



総合司会 **斉藤雪乃** さん

1985年生まれ。タレント。

大阪府吹田市出身。熱烈な鉄道ファンで、鉄道をテーマにしたTVやイベント、出版物に多く出演中。関西を中心に活動。

2011年からは、寝屋川市の『びわこ号復活プロジェクト』のアドバイザーとして事業を牽引。2014年11月には復活記念乗車会の司会を務める。

現在、読売テレビ「朝生ワイド す・またん！／ZIP!」、朝日放送「キャスト」、テレビ大阪「おとな旅あるき旅」ほかレギュラー出演中。



2015年1月28日 水 開演13:30～15:30(開場13:00)

■場所

アルカスホール(寝屋川市早子町12-21)

定員300名(当日先着順)

参加
無料

※ホールに駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

※当日先着順となりますので定員になり次第、入場をお断りする場合がございます。



問い合わせ先

TEL.072-824-1181(代表) 〒572-8555 寝屋川市本町 1-1

主催：ワガヤネヤガワ・ベンチャービジネスコンテスト事務局(寝屋川市市民生活部産業振興室)

協賛：寝屋川市工業会・寝屋川市商業団体連合会・北河内農業協同組合・九個荘農業協同組合・寝屋川市農業研究クラブ・北大阪商工会議所

「ワガヤネヤガワ・ベンチャービジネスコンテスト」とは？

「寝屋川市産業振興条例」の基本的な考え方である「連携と協働」を念頭に、寝屋川市の産業振興を推進する事業として、「工業」「商業」「農業」「協働」の4部門において学生のビジネスプランを募集しました。

第三者機関による一次審査、各分野を専門とする審査委員会による二次審査を経て、各部門の部門賞を決定。部門賞受賞プランには、プランを実現するための経費に対する支援を翌年度、提案者の所属する学校法人に対して実施します。このコンテストを実施することにより、学生たちの斬新で優秀なビジネスプランの実現化および人材育成を見据え、市内産業のさらなる振興をめざします。



ワガヤネヤガワ・ベンチャービジネスコンテスト 2014

部門賞受賞プラン

工業部門

アラームグラス

大阪電気通信大学 久本 倫也

視覚障がい者が外出時に使用する白杖は、およそ1m先の障害物しか確認できないため、数m先にある障害物の形状と距離を知らせてくれる「アラームグラス」を考案しました。これは、メガネの中央に測距カメラを、耳にかける部分に骨伝導スピーカーを搭載し、カメラで認識した障害物の形状と距離を音で伝えるものです。このメガネを普及させることで、視覚障がい者が安全に外出できる社会に貢献しようというプランです。

商業部門

五感で楽しむ！色が変わるうどん

大阪電気通信大学 樋口 達也

うどんにムラサキイモの色素を練りこみ、スダチ果汁入りのだし汁（酸性）につけることにより、麺の色が紫からピンクに変化するうどんです。このうどんを主商品に、市内で店舗を運営し、食事を通して地域の活性化やコミュニケーションの場を提供しようというプランです。

農業部門

カレーに乗せてはいけない福神漬けを寝屋川市の特産品にしよう！

摂南大学 太田 順也

カレーに乗せて食べるイメージが強い福神漬けを、白ご飯のお供になるような、地元農産物を使用した様々な風味（焼き肉味・ワイン味噌味など）の福神漬けに改良し、若い男性を主なターゲットに、ネットショッピング、イベント会場、コンビニ等で販売し、寝屋川市の特産品にしようというプランです。

協働部門

キャンパス活性化と地域活性化のための「ワガマチ祭りコンテスト」サイト

大阪国際大学 大塚 健俊

「大学祭に学生以外の地域の方にも来てほしい」「地域の祭りに学生が参加することで、活気とにぎわいをもたらすことができる」という思いからうまれたプランです。大学祭や地域の祭りに関する情報を集約し提供するサイトを開設し、「行きたい！」と思う祭りに投票してもらう「祭りコンテスト」をサイト上で実施することで、祭りそのものの認知度を高め、地域の活性化へつなげていきます。